

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
令和6年度事業点検・評価調査

4-I-9

4-I-9

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備	取組項目	二次交通の充実・改善
節	I. アクセスルートの整備・来訪者の誘導等	事業主体	佐渡市交通政策課
事業(施策)名	9 二次交通の状況調査	関連団体	佐渡地区ハイヤー協会、新潟交通佐渡(株)
事業実施期間	H28～R6		
事業概要	【事業目的】 ○ 二次交通の状況調査を実施し、調査結果を二次交通の充実に反映させる。 【事業内容】 ○ 毎年、バス、タクシー、ハイヤー、レンタカーの台数等の調査を実施し、課題の抽出と解決策の検討を行い、二次交通の充実を図る。 【本計画終了時点のゴール】 ○ 二次交通に係る車両台数の状況調査を継続して、施策に反映する。		
これまでの取組実績	○ バス、タクシー、レンタカーの台数調査を実施 ○ 観光二次交通ルートのバス乗降者調査を実施		
事業計画と実績	【R6年度計画】 ● バス、タクシー、レンタカーの台数調査(毎年6月頃) ● 観光二次交通ルートのバス乗降調査(月単位集計) 【R6年度実績】 ● バス、タクシー、レンタカーの台数調査(6月実施) 前年度比較 路線バス: 2台増、貸切バス: 1台減、タクシー: 3台増、レンタカー(繁忙期): 93台増 ● 観光二次交通ルートのバス乗降調査(月単位集計) 本線、南線、小木線において利用者が増加している。 前年比: 本線364%増、南線175%増、小木線149%増		
事業評価	【ゴールに対する計画終了時の達成度】 [A ・ (B) ・ C] ◇ 計画通りに実施したためB評価とする。		
課題	■ 引き続き、二次交通の状況調査を行い、パークアンドライドや観光客等の輸送需要に応じた多様な移動手段を確保し二次交通の充実を図る必要がある。		

A: 予定を上回る進捗
B: 概ね予定どおり
C: 遅れている。